-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

JIHS国立国際医療研究所では、下記研究機関から検体・診療情報等の提供を受けて、下記の共同研究課題の実施に利用しています。

この共同研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の本機構での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下記の本機構での研究内容の問い合わせ担当者、もしくは参加されている各研究機関の研究責任者または問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 難治性てんかんの髄液プロテオミクス解析による病態解明および治療標的探索研究

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]
研究代表機関・研究代表者：JIHS国立国際医療研究所　メディカルゲノムセンター　島田姿野
本研究に関する問い合わせ先：JIHS国立国際医療研究所　メディカルゲノムセンター　島田姿野
電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9時～16時）

[提供を受けている検体・情報の由来者（研究対象者）]
以下に示す研究機関において「症例発表」「疫学調査研究」「検体保存」に関する包括同意にご同意いただいている方。NHO静岡てんかん神経医療センター　てんかん科（機関長：臼井　直敬）

[提供を受け、本機構で利用している検体・診療情報等の項目]
診療情報等：基本情報、身体所見、血液検査、画像検査、脳波検査、臨床心理・発達検査、病理所見、遺伝学的検査等、臨床遺伝医療情報、その他研究に有用な臨床情報

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

本研究では、乳児期に発症する難治性てんかんなどの患者さんの脳脊髄液の残余検体を用いて、たんぱく質を網羅的に解析し、脳の炎症や神経の傷つき方の違いを調べます。その結果をもとに、原因の違いに応じた新しい治療法や、治療の選択に役立つ指標の探索を目指します。

[研究実施期間および主な提供方法]
期間：研究の実施許可日より２０２９年3月３１日までの間（予定
提供方法：□直接手渡し ■郵送・宅配 □電子的配信 □その他

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]
本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[国立健康危機管理研究機構における機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]
機関長：国立健康危機管理研究機構　理事長　國土 典宏
研究責任者：国立健康危機管理研究機構　メディカルゲノムセンター　島田姿野
研究内容の問い合わせ担当者：国立健康危機管理研究機構　メディカルゲノムセンター　島田姿野
電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

作成日： 2026 年 4 月 27 日　 第 1.0 版